

(別紙1) 本シートは平成30年5月以降に学内外へ公表されます。

平成29年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)											
名 前		舟木 慶一		所 属		総合情報処理センター		職 名		講師	
領域	業務ウエイト比(予定)	平成29年度 年度目標設定				業務ウエイト比(実績)	平成29年度 年度末自己点検結果				
教育・学生支援	0.30	<p>共通教育科目「情報科学演習」にて、昨年同様のExcel中心の講義を行う。専門科目「ヒューマンインターフェース」で、昨年同様の講義を行うとともに、企業の著名な研究者をお招きし、人工知能(ワトソン)、音声オーディオ符号化の最新動向などの講演会を開催する。専門科目「情報処理技術概論」で、情報処理技術者試験基本情報午後問題対策の講義を行う。また、実験Ⅲで、歌声の合成ならびに歌声に同期させた唇の動きを実現するシステムの改良を行う。音源分離の検討を行う。さらに、WebAPIを用いた音声認識合成のシステムを構築する。大学院の情報通信論でG.718などの標準化英語ドラフトを輪読し、プログラム読みを行う。一昨年から開講している共通教育「情報処理概論」では、基本情報技術者試験午前問題程度の基本的な知識の講義を行う。学部4年の学生2名に卒業論文の指導を行い、学会にて発表して頂く。例年通り、就職の指導を行う。</p>				0.40	<p>「情報科学演習」は例年通りExcel中心に演習中心の講義を行った。「ヒューマンインターフェース」では、音声処理の講義を行い、デジタル信号処理の基本を教えるとともに、日本IBMから人工知能ワトソン、NTT基礎研究所から音声符号化の講演を行った。実験Ⅲでは歌声からの唇の動きの生成システムならびにWebAPIを用いた音声対話システムの構築を行い、オープンキャンパスにてデモンストレーションを行った。「情報処理概論」では情報処理の基礎理論として、2進数の計算、ハードウェア、ソフトウェア、アルゴリズム、ネットワーク、データベースの講義を行い、「情報処理技術概論」では情報処理技術者試験基本情報の午後問題対策を行った。さらに、卒研究生には、9月の九州支部大会学生会、11月のSIPシンポジウムでポスター講演を行わせた。就職の指導も行った。</p>				
研究	0.40	<p>下記のことを行う。 (1)スパース時変複素音声分析の検討 (2)DNNを用いた音声のF0推定の高精度化 (3)ロバスト音声認識 (4)HMM音声合成 (5)信号の時間周波数解析 (6)歌声と楽器音と重畳信号から歌声の抽出(音源分離) (7)フォルマント推定の高精度化に基づく唇の動きの生成の改良 (8)(1)から(7)の成果を、論文誌、国際会議(ICASSP2018,EUSIPCO2018など)、国内会議(音響学会、SIPシンポジウムなど)にて発表する。 (9)時系列解析の応用として経済波、ネットワークデータなどの解析の検討をはじめめる。 (10)科学研究費:(1)-(7)で基盤(C)に申請する。 (11)日本音響学会九州支部評議員の活動を行う。 (12)(11)の職務として電気関係学会九州支部大会の実行委員として活動を行う。 (13)電子情報通信学会常任査読委員として論文の査読を行う。</p>				0.30	<p>下記のことを行った。 (1)LASSO法によるL1ノルム正規化に基づくスパース時変複素音声分析をIRLS法で実現し、F0推定による評価を行った。 (2)DNNを用いたF0推定の構築を検討した。 (8)電気関係学会九州支部連合大会の学生会の国際ポスターと、日本音響学会研究発表会秋季(松山)、春季(埼玉)、電子情報通信学会SIPシンポジウム(盛岡)にて発表した。 (10)科研費基盤(C)を申請 (12)日本音響学会九州支部評議員の仕事として九州支部連合大会の実行委員を行う。福岡での実行委員会に3回(5月、11月、2月)出席した。九州支部の役員会に出席する。 (13)IEEE Access、Elsevierなどの論文の査読を行う。</p>				
社会貢献	0.10	<p>下記の活動を行う。 (1)オープンキャンパスで音声生成と歌声合成システムのデモを行う。 (2)昨年同様、要望があれば、出前授業を行う。</p>				0.10	<p>下記の活動を行った。 (1)オープンキャンパスで音声生成と歌声合成システム、WebAPIによる音声対話のデモンストレーションを行う。</p>				
管理運営	0.20	<p>(1)講義支援システムWebClassの全学普及に努める。 ①自らWebClassの講習会を行う。 ②作成したWebClassのマニュアルをさらにブラッシュアップする。 (2)情報倫理の留学生向け説明会を行う。 (3)システムの安定運用に向け、業者対応を行う。 (4)図書館のリテラシーガイドブックをブラッシュアップする。 (5)図書館のリテラシーガイドブック用に作成した動画利用マニュアルをさらにブラッシュアップする。 (6)各実習での講義ならびに演算サーバの利用者に対する支援を行う。 (7)SMS内部監査責任者として内部監査ならびに文書の作成を行う。 (8)学内の委員会の職務を行う。</p>				0.20	<p>(1)講義支援システムWebClassの全学普及に努める。 ①自らWebClassの講習会を行う。 (2)情報倫理の留学生向け説明会を4月と10月に行う。 (4)図書館のリテラシーガイドブックをブラッシュアップする。 (6)各実習での講義ならびに演算サーバの利用者に対する支援を行う。 (7)SMS内部監査責任者として内部監査ならびに文書の作成を行う。 (8)学内の委員会の職務を行う。</p>				
計	1.00					1.00					

※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。

学外公表に同意しない。

学内外公表に同意しない。

(別紙1) 本シートは平成30年5月以降に学内外へ公表されます。

平成29年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)

名 前		谷口 祐治	所 属		総合情報処理センター	職 名		准教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成29年度 年度目標設定			業務 ウェイト比 (実績)	平成29年度 年度末自己点検結果		
教育・ 学生支援	0.20	情報工学科専門科目、共通教育課目を担当し、セキュリティ対策を含め、ICTを活用した実践的な講義を行う。情報工学科の修士および学部卒研究生の研究を指導する。総合情報処理センター技術相談員の技術指導及び研修会を開催する。ICT活用ガイダンスを要望に応じて開催する。「インターネット社会の安全対策」というテーマで、教員免許状更新講習、高校向け出前講義を行う。			0.20	情報工学科専門科目(情報セキュリティ)、共通教育科目(情報科学演習、情報セキュリティ概論)を担当し、講義資料を全てWebサイトに公開し、ICTを活用した実践的な講義を行った。情報工学科・大学院生の研究指導を行った。総情センター技術相談員の技術指導及び研修会を行った。総合環境学副専攻の担当教員として副専攻学生への教育を行った。「インターネット社会の安全対策」というテーマで、教員免許状更新講習等を行った。		
研究	0.20	新沖縄インターネットエクスチェンジ(OIX)として、大学教育・研究コンテンツキャッシュの研究に取り組み、県内高等教育機関と連携しインターネット技術の発展に寄与する。教育システム情報学会の渉外活性化委員としての活動を行い、学生研究発表会を開催する。			0.20	理工学研究科の修士・博士課程の学生に、コンテンツキャッシュと認証研究を指導した。教育システム情報学会の渉外活性化委員および九州・沖縄支部幹事として、沖縄地区学生研究発表会を実行委員長として開催した。		
社会貢献	0.30	沖縄県商工労働部情報産業振興課からの依頼によるICT推進事業外部委員としての活動を行う。琉大コミュニティキャンパス事業のサテライト(那覇市、石垣、宮古島、久米島、本島北部)教育システムを支援する。沖縄県立芸術大学からの依頼により文科省より新たに認定された教職科目(情報処理教育)を通年で担当する。			0.30	沖縄県商工労働部情報産業振興課からの依頼により「沖縄クラウドオープンネットワーク技術基盤構築事業」事業推進委員会の委員として審査を行い、審査後も技術相談を行った。沖縄県教育庁のICT活用推進事業からの依頼で「インターネット社会のICTリテラシー」セミナーを浦添商業高校、沖縄工業高校で実施した。琉大コミュニティキャンパス事業のサテライト教育システムを運用を支援した。		
管理運営	0.30	新任職員・教員に対しての情報セキュリティセミナーを実施する。琉大コミュニティキャンパス事業本部員、IR検討プロジェクト員、総合環境学副専攻教員、エコロジカルキャンパス推進委員、IT戦略室員等の活動を行う。事務情報システム、本学公式Webページ等の運用を支援し、本学の業務ICT化を支援する。			0.30	新任職員・教員に対しての情報セキュリティガイダンスを開講した。各種委員会活動に参加した。キャンパス情報システムのテクニカル会議を主導し、導入業者との対応した。各種事務システムのハードウェアに関するものをキャンパス情報システムに組み込み、本学の業務ICT化とセキュリティ強化を推進した。		
計	1.00				1.00			
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。					<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。		<input type="checkbox"/> 学内外公表に同意しない。	